



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月6日

上場会社名 株式会社MARUWA 上場取引所 東 名
 コード番号 5344 URL <http://www.maruwa-g.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神戸 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 永光 哲也 TEL 0561-51-0839
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満四捨五入

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	24,227	0.3	2,002	△13.8	2,494	△6.9	1,390	△26.4
26年3月期第3四半期	24,157	52.4	2,321	35.8	2,680	34.7	1,890	53.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,408百万円 (△9.4%) 26年3月期第3四半期 2,659百万円 (50.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	112.57	112.56
26年3月期第3四半期	153.23	153.15

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	50,453	41,991	83.2	3,399.84
26年3月期	49,569	40,016	80.7	3,239.88

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 41,988百万円 26年3月期 40,013百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
27年3月期	—	18.00	—		
27年3月期(予想)				18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△4.4	2,400	△28.4	3,100	△15.0	1,800	△30.4	145.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー 除外ー社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	12,372,000株	26年3月期	12,372,000株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	21,983株	26年3月期	21,883株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	12,350,063株	26年3月期3Q	12,334,076株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては原油価格の下落や雇用情勢の回復などにより個人消費が向上するなど総じて景気の拡大基調が見られましたが、欧州においては債務問題の改善の遅れやウクライナ問題によるロシアへの経済制裁など回復の勢いは弱く足踏み状態となりました。また、中国や東南アジア諸国をはじめとする新興国においては、経済成長の緩やかな減速が表面化するなど、先行き不透明な状況で推移しました。

国内経済におきましては、アベノミクスの第一・第二の矢における金融・財政政策や、米国金融緩和の解除への期待などにより急速な円安・株高が進み、企業業績の好転にともなう所得環境の改善など緩やかな景気回復基調となりました。一方、新興国経済成長の減速などによる輸出の伸び悩み、円安による原材料価格の高騰など、依然として先行きに不安が残る状況となっております。

このような経済情勢の中、当社グループにおきましてはセラミック部品事業分野で省エネ・環境対応関連のパワーモジュール向けセラミック製品の販売は堅調に推移しました。一方、照明機器事業分野では、公共向けLED道路灯など公共向け案件が増加しましたが、ハイエンド照明子会社のYAMAGIWAにつきましては東北復興需要や東京オリンピック開催決定によるインフラ整備など建設需要の拡大が見込まれる中、人材、資材不足や消費増税駆け込み需要の反動などにより、施工時期が当初計画より遅れることとなり、従来より進めてきました体質強化成果は出てきておりますが、大変厳しい状況で推移しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は24,227百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益は2,002百万円（前年同期比13.8%減）、経常利益は2,494百万円（前年同期比6.9%減）、四半期純利益は1,390百万円（前年同期比26.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①セラミック部品事業

当事業セグメントの売上高は、前年同期比2.9%増の16,328百万円となりました。

当事業における省エネ・環境関連市場は好調であり、特にHEVやLED向けのセラミック製品などの販売は堅調に推移しましたが、収益面につきましては、主要顧客における通信端末事業の事業撤退や減産などに伴い、収益性改善に向けた在庫および製造設備の見直しなどを行い、営業利益は前年同期比7.1%減の2,748百万円となりました。

②照明機器事業

当事業セグメントの売上高は、前年同期比4.6%減の7,900百万円となりました。

売上高は、新型LED道路灯などをリリースするなど積極的な販売活動を進めてまいりましたが、YAMAGIWAの高付加価値照明は当初の受注計画から遅れたことにより減少しました。

収益面に関しましては、YAMAGIWAの体質強化を進め順調に成果が出てきておりますが、その効果には時間を要しております。営業損失は72百万円（前期は営業利益64百万円）となりました。

今後も、当社グループで培われたセラミック技術を融合させたセラミックLEDモジュールやそれらを使用した新しい照明機器の開発・リリースや商品の強みを生かした販売戦略の再構築に注力してまいります。

セグメント別の当期概要(連結)

(百万円)

	前期 (26年3月期第3四半期)	当期 (27年3月期第3四半期)
セラミック部品事業		
売上高	15,873	16,328
営業利益	2,959	2,748
照明機器事業		
売上高	8,284	7,900
営業利益又は営業損失(△)	64	△72
合計		
売上高	24,157	24,227
営業利益	3,023	2,676
消去又は全社		
売上高	—	—
営業利益	△702	△674
連結		
売上高	24,157	24,227
営業利益	2,321	2,002

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期における連結の総資産は50,453百万円となり、前期末と比較して1.8%増加しました。

負債は8,462百万円となり、前期末と比較して11.4%減少しました。純資産は41,991百万円となり、前期末と比較して4.9%増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期連結業績予想につきまして、平成26年7月30日に公表いたしました予想値を修正しております。詳細につきましては、本日(平成27年2月6日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,361,619	13,560,514
受取手形及び売掛金	8,870,402	8,609,742
電子記録債権	374,410	317,454
商品及び製品	1,844,852	2,454,804
仕掛品	1,461,162	1,842,067
原材料及び貯蔵品	2,719,316	3,111,206
繰延税金資産	438,844	384,794
その他	725,748	782,887
貸倒引当金	△14,710	△14,790
流動資産合計	29,781,643	31,048,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,992,435	10,177,879
減価償却累計額	△5,011,270	△5,360,025
建物及び構築物(純額)	4,981,166	4,817,854
機械装置及び運搬具	19,472,839	20,425,535
減価償却累計額	△13,304,212	△14,227,982
機械装置及び運搬具(純額)	6,168,628	6,197,553
土地	3,512,490	3,526,579
建設仮勘定	1,538,830	1,194,854
その他	3,926,021	3,850,253
減価償却累計額	△3,382,867	△3,255,193
その他(純額)	543,154	595,060
有形固定資産合計	16,744,268	16,331,901
無形固定資産		
のれん	716,276	498,637
その他	410,114	449,599
無形固定資産合計	1,126,390	948,236
投資その他の資産	1,917,179	2,124,177
固定資産合計	19,787,837	19,404,313
資産合計	49,569,479	50,452,992

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,639,202	3,333,317
1年内返済予定の長期借入金	444,684	1,071,637
未払法人税等	896,412	124,464
賞与引当金	436,216	265,385
役員賞与引当金	9,500	2,375
設備関係支払手形	452,738	308,699
その他	1,726,570	2,391,039
流動負債合計	7,605,323	7,496,916
固定負債		
長期借入金	1,159,494	294,564
繰延税金負債	175,277	190,206
環境対策引当金	26,256	26,256
その他	587,271	453,850
固定負債合計	1,948,298	964,876
負債合計	9,553,621	8,461,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,646,720	8,646,720
資本剰余金	11,946,793	11,946,793
利益剰余金	19,372,451	20,330,442
自己株式	△46,551	△46,922
株主資本合計	39,919,414	40,877,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	48,107	113,382
為替換算調整勘定	45,405	997,727
その他の包括利益累計額合計	93,512	1,111,110
新株予約権	1,775	1,775
少数株主持分	1,158	1,283
純資産合計	40,015,859	41,991,200
負債純資産合計	49,569,479	50,452,992

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	24,157,212	24,227,414
売上原価	15,997,351	16,527,366
売上総利益	8,159,861	7,700,048
販売費及び一般管理費	5,838,854	5,698,225
営業利益	2,321,008	2,001,823
営業外収益		
受取利息	36,660	27,675
受取賃貸料	87,279	72,776
為替差益	257,991	401,804
その他	50,609	40,835
営業外収益合計	432,539	543,090
営業外費用		
支払利息	6,260	10,040
投資不動産賃貸費用	42,731	28,487
和解金	19,013	—
その他	5,276	12,027
営業外費用合計	73,280	50,554
経常利益	2,680,267	2,494,359
特別利益		
固定資産売却益	1,427	3,311
投資有価証券売却益	6,920	21,498
受取補償金	64,844	—
補助金収入	—	755,000
特別利益合計	73,191	779,810
特別損失		
固定資産除売却損	50,934	14,817
固定資産圧縮損	—	738,327
減損損失	12,481	192,134
たな卸資産廃棄損	—	91,319
環境対策引当金繰入額	26,256	—
その他	350	41,029
特別損失合計	90,020	1,077,626
税金等調整前四半期純利益	2,663,438	2,196,543
法人税、住民税及び事業税	840,380	764,943
法人税等調整額	△67,072	41,231
法人税等合計	773,309	806,174
少数株主損益調整前四半期純利益	1,890,129	1,390,369
少数株主利益	177	125
四半期純利益	1,889,952	1,390,244

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,890,129	1,390,369
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,357	65,275
為替換算調整勘定	719,505	952,322
その他の包括利益合計	768,862	1,017,598
四半期包括利益	2,658,991	2,407,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,658,831	2,407,842
少数株主に係る四半期包括利益	160	125

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,873,022	8,284,190	24,157,212	—	24,157,212
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,060	21,851	28,912	△28,912	—
計	15,880,083	8,306,041	24,186,124	△28,912	24,157,212
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	2,958,587	64,321	3,022,907	△701,900	2,321,008

(注) 1. セグメント利益の調整額△701,900千円には、セグメント間取引消去24,146千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△726,046千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	セラミック部品 事業	照明機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,327,885	7,899,529	24,227,414	—	24,227,414
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,335	1,335	△1,335	—
計	16,327,885	7,900,864	24,228,749	△1,335	24,227,414
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	2,748,319	△72,181	2,676,137	△674,314	2,001,823

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△674,314千円には、セグメント間取引消去18,575千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△692,890千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売管理費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「セラミック部品事業」セグメントにおいて、今後利用計画のない遊休資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失として、特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては、192,134千円であります。